

東北の新たな産業戦略拠点

ICHIJINOSSEKI

1 東北エリアをカバーする産業戦略拠点

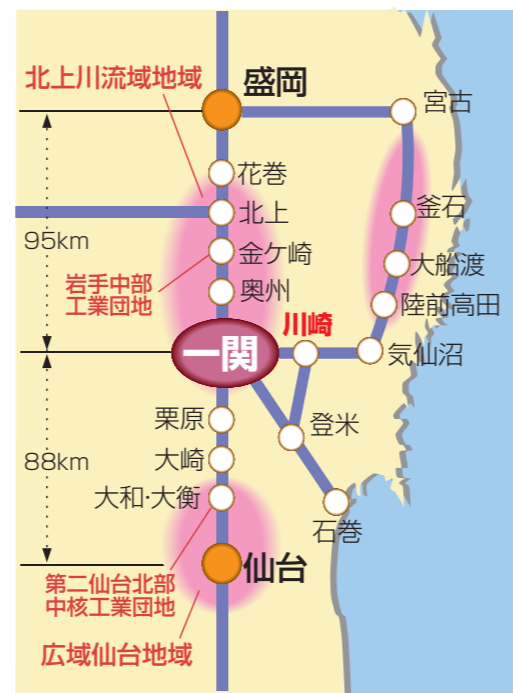
企業の大型立地が進む東北地方の中で、新たな産業戦略の拠点として注目されています。「一関」は福島から青森までの東北エリアをカバーできる絶好の位置にあります。

2 仙台～北上川流域の拠点

東北地方は、自動車産業の国内第3の拠点として位置付けられています。その中でも仙台～北上川流域は、自動車関連産業の集積が進み、集積エリアの中心に位置するのが「一関」です。さらに、沿岸地域との交流拠点でもあります。

3 産学官が一体となった支援体制

一関高専や岩手県南技術研究センターをはじめとした教育研究・産業支援機関など産学官が一体となり、企業の皆様の活動を支援します。



大久保工業団地(川崎町)より	走行距離	約50km(約60km)
岩手中部工業団地	走行時間	約70分(約60分)
第三仙台北部中核工業団地	走行距離	約75km(約80km)
	走行時間	約110分(約80分)
		()内は高速道路利用時

大久保工業団地

1 岩手内陸と沿岸地域を結ぶ交流拠点

大久保工業団地のある一関市川崎町は、産業集積が進む北上川流域と三陸沿岸地域との交流拠点として、まちづくりが進んでいます。また、東北自動車道や三陸自動車道、東北新幹線へのアクセス性に優れ、内陸部から沿岸部までを視野に入れた活動拠点として絶好の位置にあります。

2 魅力的な分譲価格とリース価格

工業団地は造成済みであり、即工場建設が可能です。分譲価格は5,500円/㎡、リース価格は年額110円/㎡と魅力的な価格となっており、当市の優遇制度と組み合わせることにより、初期投資が大幅に軽減されます。

3 自然豊かな立地環境

一関市の中心部より東に20kmに位置する工業団地は、緑あふれる豊かな自然環境の中にあり、周辺環境を大切にする企業の皆様にとって絶好のロケーションとなっています。また、川崎町は市内でも特に積雪が少ない温暖な地域です。



工業団地概要

所在地	岩手県一関市川崎町薄衣字大久保 地内	
面積	総面積	4.9ha
	分譲面積	1.3ha
分譲価格	5,500円/㎡	
リース価格	年額110円/㎡	
契約期間	10年以上20年以内	
	保証金	貸付料の3箇年分
利用可能電力量	普通高圧6kv(団地内)	
用水	上水道100m³/日	
排水	自社処理→団地内側溝→畑沢川へ	
地域指定	工場適地 農工団地	

大久保工業団地までの交通条件

高速道路	東北自動車道 一関IC	20km
国道	国道284号	2.4km
新幹線駅	東北新幹線 一ノ関駅	16km
空港	仙台空港	117km
	いわて花巻空港	83km
中核都市	仙台市(宮城県)	96km
	盛岡市(岩手県)	116km
港湾	仙台港	103km
	大船渡港	63km

一関までの交通アクセス

東北自動車道

仙台宮城IC	88km 55分	一関IC
川口IC	420km 4時間30分	
名古屋	792km 9時間30分	
大阪	1,040km 12時間	

東北新幹線(はやて号利用)

仙台駅	29分	一ノ関駅
東京駅	2時間11分	
名古屋駅	3時間54分	
新大阪駅	4時間48分	

飛行機

仙台空港	東北自動車道を利用	一関IC
	1時間20分	
いわて花巻空港	電車・東北新幹線を利用	一ノ関駅
	50分	
いわて花巻空港	東北自動車道を利用	一関IC
	42分	
いわて花巻空港	車・東北新幹線を利用	一ノ関駅
	40分	

